
「ホスネツピタントの利便性と安全性の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2023年3月1日から2024年3月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センター外来化学療法センターでアプレピタントもしくはホスネツピタントを投与された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

アプレピタントが使用されていた時期とホスネツピタントが一部導入された後の時期を比較し、アプレピタントの医師の処方漏れや患者さんの持参忘れの件数、総投与時間の変化及び注射部位反応の発現頻度を調査し、ホスネツピタントの利便性と安全性を評価することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年7月4日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

治療当日に処方されたアプレピタントの有無、外来化学療法センター入室時刻から抗がん剤投与終了時間、注射部位反応（血管痛、血管外漏出、静脈炎、穿刺部位の発赤）の発現の有無
この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である藤原 拓也が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部	藤原 拓也
埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部係長	大矢 浩之
埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部主任	島田 佳実
埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部主任	森本 真宗
埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部	小林 健太
埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部	青木 寧々
埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部	佐々木 実緒
埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部	河野 真生
埼玉医科大学総合医療センター	薬剤部部長	近藤 正巳

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 薬剤部 藤原拓也

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3543（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：ホスネツピタントの利便性と安全性の検討

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 薬剤部 藤原 拓也